

資料 1 環境保全に関する主な予算（16年度）

（単位：千円）

部 局 等	事 項	16年度当初予算額	事 業 概 要
企 画 環 境 部	○一般廃棄物処理施設指導事務費	3,554	一般廃棄物処理施設及び浄化槽の整備に係る指導等に要する経費
	○産業廃棄物適正処理指導事業費等	14,854	廃棄物処理法、不法投棄防止条例等に基づく産業廃棄物の適正な処理の指導に要する経費
	○産業廃棄物対策事業費	2,322,000	京都環境保全公社の経営基盤整備に対する支援に要する経費（貸付金等）
	○不法投棄等防止対策事業費	44,000	不法投棄・野焼きの監視・指導（機動班ST 2チームの設置及び監視員12名の配置）及び府、市町村、府民等が一体となった不法投棄等防止運動の実施に要する経費
	○浄化槽設置費補助金	120,000	市町村が行う浄化槽設置助成事業に対する補助金
	○生活排水処理対策費補助金	19,000	市町村が設置主体となって浄化槽を整備する事業に対する補助金
	○循環型社会形成推進事業費	5,000	京都府循環型社会形成計画に基づき、府民等の自主的な取組による循環型地域づくりや事業者が行う発生抑制等の自主的な取組の支援、グリーン購入の普及啓発に要する経費
	○「緑と文化の京都」推進事業費	39,800	「緑と文化の基金」を活用した各種保全事業等に要する経費 1 多様な自然の保全・復元推進事業 15,000 2 絶滅のおそれのある野生生物保全対策事業 3,700 3 府自然環境保全地域等環境整備事業 11,000 4 みどりの環境体験学習推進事業 7,000 5 京都の自然ふれあい体験事業 1,300 6 自然創出型ビオトープ推進事業 1,800 <『環』の公共事業>
	○環境を守り育てる京都づくり推進事業費	41,823	環境学習の推進及び府民の環境保全意識の高揚や環境に関する取組の拡大を図るための啓発事業等に要する経費
	○地球温暖化対策推進事業費	29,790	地球温暖化対策プランに基づき、様々な活動主体の連携・協働を図るための活動を推進するとともに、地域の取組に対する支援等に要する経費 1 京と地球の共生推進事業 16,000 2 エコファミリー推進事業 1,500 3 府民参加型自然エネルギー普及促進事業 3,000 <『環』の公共事業> 4 府民参加型みどりの屋上推進事業 3,000 <『環』の公共事業> 5 地域温暖化対策促進事業 1,000 6 地球にやさしい事業所活動推進事業 2,500 7 陝西省植樹協力事業 2,290 8 フロン類回収業者等登録事務費 500
	○京都エコエネルギープロジェクト推進費 <『環』の公共事業>	110,606	自然エネルギーの需給制御技術等の実証実験及びプロジェクトの地域活用・発展方策の検討等の実施に要する経費 1 京都エコエネルギープロジェクト実施 106,106 2 丹後エコネットワーク運営 1,000 3 京都エコエネルギーフォーラム開催 3,500
	○星空の街・あおぞらの街全国大会開催助成費	5,000	京丹後市の新生記念事業として開催される第16回「星空の街・あおぞらの街」全国大会の開催助成に要する経費
	○大気汚染防止事業費	65,299	大気汚染常時監視、工場等規制指導等に要する経費
	○水質汚濁防止事業費	29,365	河川海域環境監視、工場等規制指導等に要する経費
	○公害対策指導費	14,882	公害苦情処理、幹線道路等環境監視等に要する経費
	○原子力防災対策事業費	138,775	高浜原子力発電所周辺放射線監視事業及び監視施設等整備に要する経費
○放射能測定調査費	3,194	全国的放射能データの基礎となる府内の自然環境における放射能状況調査に要する経費	
○環境影響評価推進事業費	2,316	環境影響評価条例に基づく環境影響評価審査等に要する経費	

(単位：千円)

部 局 等	事 項	16年度当初予算額	事 業 概 要
	○有害大気汚染物質対策費	4,632	有害大気汚染物質の環境監視等に要する経費
	○ダイオキシン総合対策費	47,770	廃棄物処理施設及び大気、水質・底質、土壌中のダイオキシンの分析調査等及び分析精度管理体制の強化に要する経費
	○ごみ処理施設ダイオキシン特別対策補助金	11,592	市町村等が行うごみ処理施設の解体工事に対する補助金
	○PCB廃棄物処理対策費	42,000	中小企業者におけるPCB廃棄物の早期処理を促進するため、国及び都道府県の拠出により環境事業団に造成された基金への出せん金
	○地球デザインスクール推進事業	12,000	自然に学び、地域環境と共生する技術を学ぶ地球デザインスクール活動に要する経費
	○水環境保全ネットワーク事業費	2,500	琵琶湖・淀川流域をはじめ府内各流域における良好な水環境を保全するため、流域府県との連携促進や府内流域における住民の主体的な水環境保全活動の推進等に要する経費
	○学研都市「地球環境と人類の未来への貢献」発信事業費	11,100	学研都市まちびらき10周年、京都議定書発効を視野に入れ、「科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム」の京都開催に呼応して、RITE等の優れた研究資源を活かし、環境国際フォーラムを開催し、環境共生型のまちづくりの提案・アピール等の強化を図るために要する経費 1 環境国際フォーラム開催 3,000 2 低公害車導入促進普及啓発フェア開催 8,100
小 計		3,140,852	
府 民 労 働 部	○府民運動推進事業費	9,500	府民運動の推進に要する経費（クリーン作戦、水辺環境保全事業など）
	○自治活動推進費	540	河川美化団体の行う諸活動に対する助成に要する経費
	○植物園名月観賞のタペ開催事業	3,000	自然とふれあう機会として開催するための経費
小 計		13,040	
保 健 福 祉 部	○シックハウス対策事業費	1,000	「シックハウス・シックスクール」に関する相談窓口等の体制整備及び学校等公共施設設置（管理）者に対する講習会の開催並びに情報提供に要する経費
小 計		1,000	
商 工 部	○(財)地球環境産業技術研究機構活動助成費	19,585	(財)地球環境産業技術研究機構の円滑な運営と、研究成果の府域への活用を促進するために要する経費
	○APEC環境技術交流促進事業費	2,000	産業活動に伴う地球環境問題に対処するため、府はじめ関西の自治体、経済界等が、APEC域内における環境技術の情報発信や情報交流を展開するための経費
	○新京都環境産業育成事業費	9,000	次代の京都の発展を担う産業育成の一環として、環境関連企業の育成・集積を図るために要する経費
	○京都新光悦村整備費 <企業局との共通事項>	1,000	ため池や雑木林などの自然の地形を活かした、環境に配慮した産業拠点としての整備に要する経費
	○地球にやさしい生活等推進事業費	1,155	省資源、省エネ意識の向上を図るための啓発事業に要する経費
	○消費者フォーラム開催費	1,500	消費者問題について、消費者、事業者及び行政が交流を行う「京都消費者フォーラム」において、地球にやさしい環境づくり、ものを大切にする心、省エネルギー等の啓発を実施するための経費
	○国際環境管理規格認証取得事業費	1,700	中小企業の国際環境管理規格ISO14000シリーズの認証取得の支援に要する経費
小 計		35,940	

(単位：千円)

部 局 等	事 項	16年度当初予算額	事 業 概 要
農 林 水 産 部	○モニタリング調査事業費	2,695	耕地土壌の営農管理上の課題を明らかにするため、土壌理化学的の経時変化調査、土壌管理の実態調査等の実施に要する経費
	○環境保全型土壌管理対策推進事業費	4,709	環境保全に配慮した土壌管理のための調査研究に要する経費
	○土壌健全化対策事業費	2,057	① 重金属類等による農作物公害について、原因究明と実態把握を行い、適切な指導と対策を行うために要する経費 ② 亀岡市土壌汚染対策に係る汚染の進行の監視に要する経費
	○京野菜こだわりプロジェクト推進事業費	212,526	① 環境にやさしい農業技術指針の作成、現地栽培実証などを行い、環境保全型農業の普及・推進を図るために要する経費 ② 土づくりを基本とした減農薬・減化学肥料による栽培面積の拡大に必要な施設整備を行うとともに、生産工程管理を審査・認証する制度の実施に要する経費
	○バイオマス利活用フロンティア推進事業	53,500	バイオマスを有効利用するための、計画策定や実用化に関する調査・実証等に要する経費
	○環境保全型畜産確立推進事業費	3,000	家畜排せつ物の周知徹底、法に基づく不適正管理農家への徹底指導と関係機関による調整、畜舎排水及び悪臭物質の測定とそのデータに基づく濃密指導、堆肥利用促進に向けた土づくり事業、堆肥共励会等に要する経費
	○資源循環型畜産確立対策推進事業	300	堆きゅう肥の品質管理等の改善に要する経費
	○環境保全型畜産確立対策事業費	62,098	環境にやさしい資源循環型農業の推進を図る上で必要な良質堆肥を生産するための家畜糞尿処理堆肥化施設の整備に要する経費
	○農業集落排水事業費	847,971	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚染を処理する施設を整備し、農業用水の水質の保全と農村生活環境の改善を図るために要する経費
	○府営地域用水環境整備事業費	30,376	農村地域に存在する水路、ダム、ため池等の農業水利施設を対象に、これらの保全・管理又は整備と一体的に施設の有する水辺空間を活用し快適な生活環境の整備を実施するために要する経費
	○府営農村振興総合整備事業費	162,000	農村の総合的な振興を図り、地域資源を活用して農村ならではの魅力を引き出し、活力と個性ある地域づくりを進めるため、地域の多様なニーズに応じた農業生産基盤の整備と農村生活環境の整備を総合的に実施するために要する経費
	○府営公害防除特別土地改良事業費	50,626	亀岡市土壌汚染対策地域の対策計画に基づき、山内川地区で土地改良事業を実施するために要する経費
	○漁業公害調査指導事業費	1,363	漁業異変の早期発見と防止のため、府沿岸と由良川、桂川でDOメーター等の判定機器を使用して、観測を行うために要する経費
	○河川漁業公害対策事業費	50	河川公害防止や環境保全を考慮した遊漁等についての手引書を作成・配布するために要する経費
	○漁場クリーンアップ事業費	1,198	プラスチック類等の廃棄物により漁場としての効用が低下している海面及び内水面において、これら廃棄物の回収・処理等を行うために要する経費
	○森林吸収源計測・活用品体制整備事業（森林総合研究所委託事業）	791	ヒノキ林のバイオマス量計測及びブシギ・ヒノキ人工林11箇所を5年毎に健全度を調査するために要する経費
○共生保安林整備事業費	192,587	森林の造成や林相の改良等の整備を重点的に実施し、森林の有する環境保全等の機能を高度に発揮させるために要する経費	
○水源地域整備事業費	361,991	水資源の確保、自然環境の形成の面から特に重要な水源地域において、荒廃森林の復旧・整備、水土保全施設の整備、荒廃地等の復旧等を計画的・総合的に実施するために要する経費	

(単位：千円)

部 局 等	事 項	16年度当初予算額	事 業 概 要
	○森林病害虫等駆除事業費	114,410	森林の適正な保全と森林生産力の維持増進を図るため、松くい虫を始めとする森林病害虫等の発生に対して早期に駆除等を行うために要する経費
	○造林事業費	854,921	森林の持つ公益的機能が高度に発揮できるよう、針葉樹・広葉樹の植栽、混交林・複層林の造成、除間伐等の保育管理作業を計画的に推進するために要する経費
	○郷土苗が育む京都の緑環境づくり事業	900	京都の自然に適応した樹種の種子・苗を確保し、公共事業の実施に伴う緑化用苗等として安定供給するために要する経費
	○野生鳥獣対策事業費	21,500	シカ、クマ、サルの生息動態調査を行い、人と共生を図るために特定鳥獣保護管理計画を策定するために要する経費
	○鳥獣保護事業費	10,600	鳥獣保護対策の基本となる保護区の設定、保護思想の普及・啓発、傷病鳥獣の保護等を行うために要する経費
	○緑化推進活動事業	12	緑化思想に対する意識を高めるため、緑化運動強調期間にあわせてポスターを募集するために要する経費
	○林業集落排水事業	560	林業生産性の向上と林業従事者の定住の促進及び山村地域の活性化に資するため、林業集落における雑排水等の処理施設整備を行うために要する経費
	○ふるさとの魚環境保全啓発事業	7,971	環境保全の象徴であるサケを放流し、河川に対する府民の関心を呼び起こすとともに、環境を考える機会とするために要する経費
	○漁業集落排水事業	38,361	漁業集落におけるし尿・生活雑排水等の汚染を処理する施設を整備し、漁村生活環境の改善を図るために要する経費
	○緑化啓発推進事業	150	緑化樹のせん定・刈り込みの講習会の開催に要する経費
	○共有の森づくり事業	1,000	募集した参加者の自立的な活動を通じて、手作りで里山林の保全・活用を行うために要する経費
	○漁民の森づくり活動推進事業費	2,040	漁場上流で植樹、育樹等を行い、豊かな漁場環境を維持するために要する経費
	○いのちと環境の森づくり事業費 ＜緑の公共事業＞	100,286	放置された人工林等を対象に、一定期間の伐採利用禁止等の措置を講じながら、環境保全の視点から間伐を軸に針広混交林化するために要する経費
	○京都モデルフォレスト創造事業 ＜緑の公共事業＞	4,700	地域住民、企業、ボランティア等が森林を核としたパートナーシップをつくるためのネットワーク化や指導者の育成、環境保全を促進し、府民参加による水と緑を守る仕組みづくりを推進するために要する経費 1 水と緑の保全活動ネットワーク促進事業 2 府民参加の美しい里山づくり事業 3 府民がつくる温暖化防止モデル林整備事業
	○豊かな水の森整備事業 ＜『環』の公共事業＞ ＜緑の公共事業＞	63,541	山村集落の生活用水源又は川及び海への養分供給源としての森林について、荒廃森林の整備と治山施設の設置等を一体的に実施するために要する経費
	○安心・安全の森整備事業費 ＜『環』の公共事業＞ ＜緑の公共事業＞	313,155	暮らしの安心・安全を守る水源かん養や土砂流出防備機能など公益性の高い保安林の改良、保育に要する経費
	○京都・文化の森づくり事業費 ＜緑の公共事業＞	12,000	京都の文化財や町家の修復のための用材供給を担う森林整備、並びに優れた京都の風致景観の形成に貢献する社寺等の後背林の整備に要する経費
	○緑の公共担い手育成事業費 ＜緑の公共事業＞	5,100	新たな林業労働者の育成と地域での定着を促進するため、即戦力となる担い手の養成に要する経費

(単位：千円)

部 局 等	事 項	16年度当初予算額	事 業 概 要
	○やすらぎの森整備事業費 ＜緑の公共事業＞	39,000	府有林を環境財と位置付け、散策道整備やかん木等の刈り払い等に要する経費
	○緑の資源環境整備事業費 ＜緑の公共事業＞	12,000	公益的機能を有する公社造林地を適正に管理するため、野生鳥獣の被害防止等に要する経費
	○病害虫等被害枯損木処理事業費 ＜緑の公共事業＞	17,000	松くい虫等被害木の伐採等を実施し、景観保全、危被害防止に要する経費
	○森のゼロエミッション治山事業 ＜『環』の公共事業＞ ＜緑の公共事業＞	70,000	治山ダム建設等で排出されるCO2をダムのライフサイクルの中で回収する治山事業として、府内産間伐材を利用した木製治山ダムの整備と周辺森林整備を一体的に行うために要する経費
	○木の香あふれる学校環境整備事業費 ＜『環』の公共事業＞ ＜緑の公共事業＞	5,000	市町村公立小学校の児童机と椅子等を府内産間伐材等を利用した木製品へ更新するために要する経費
	○ウッドマイレージ認証木材普及事業 ＜緑の公共事業＞	23,000	府民レベルで森林を守り地球温暖化防止対策を推進する仕組みを確立し、間伐材等の府内産木材が公共事業で確実に利用される取組を推進するために要する経費 1 ウッドマイレージCO2認証事業 2 ウッドマイレージCO2認証制度普及事業 3 間伐材循環利用促進事業
	○京都の木のネットワークづくり事業費 ＜緑の公共事業＞	5,900	京都の木で京都の家を建てる取組を進めている団体のネットワークを促進し、木や竹に関わる新たなアイデア募集による新商品の開発等京都が誇る木・竹の文化の発信に要する経費
	○野生鳥獣対策事業費 ＜緑の公共事業＞	95,625	野生鳥獣の共生・共存を重視し、総合的な被害防止対策に要する経費
	○松くい虫等防除関連事業費 ＜緑の公共事業＞	94,410	森林の公益的機能を維持するため、松くい虫等の防除対策に要する経費
小 計		3,902,980	
土木建築部	○1. 5車線の道路整備 ＜『環』の公共事業＞	350,000	2車線改良、1車線改良、待避所の設置等を効果的に組み合わせること で、環境負荷の少ない道路整備を推進するために要する経費
	○京の川づくり事業	1,208,520	歴史、文化、景観、自然等に配慮した良好な水辺空間を創造するため、京都市内知事管理河川について計画的な河川環境整備及び公園整備を推進するために要する経費
	○京の川再生事業 ＜『環』の公共事業＞	230,000	京都市内において、水質悪化・水量不足を招いている河川について水量を確保し、河川の流れを取り戻すとともに、人の集う水辺空間整備を推進するために要する経費
	○単費河川環境整備事業	317,000	河川の草刈り、雑草除去等により疎通能力を増大し、河川の環境を整備するために要する経費
	○河川災害防除費	360,000	河川のしゅんせつ等により流水の停滞を防止し、河川の環境を整備するために要する経費
	○大手川総合土砂管理 ＜『環』の公共事業＞	4,000	大手川（宮津市）において、治山・砂防・河川が連携して、総合的な土砂流出管理を図るために要する経費
	○港湾環境整備事業	125,000	重要港湾舞鶴港及び地方港湾において港湾施設周辺の緑化を図り、住民が多目的に利用できる緑地を整備するために要する経費
	○舞鶴港環境整備事業	11,001	舞鶴港で発生する木皮等海洋性廃棄物の処理を促進するために要する経費
	○歴史的景観保全砂防事業 ＜『環』の公共事業＞	5,000	雲原（福知山市）砂防施設を含む地域一体の歴史的な景観保全・活用を図るために要する経費
	○都市公園施設整備事業	1,017,265	快適でうるおいのある都市環境の形成、災害の防止、緑とふれあいの場の創出のため都市公園の整備を促進するために要する経費

(単位：千円)

部 局 等	事 項	16年度当初予算額	事 業 概 要
	○自然公園施設整備事業	134,820	自然とのふれあいの場として、豊かな自然に恵まれた国立、国定、府立公園や歴史や自然を訪ねる近畿自然歩道、東海自然歩道、丹波散策の道を利用するための施設を整備するために要する経費
	○自然公園倍増計画推進事業 ＜『環』の公共事業＞	18,000	自然公園区域の拡大・新たな自然公園の指定を進めることにより、豊かな自然環境や自然景観の保全と利用の促進に要する経費
	○都市緑化推進事業	5,043	総合的な都市緑化の普及・啓発のためのイベントの実施に要する経費
	○下水道の整備	3,370,645	公共用水域の水質保全に資するため、高度処理施設の建設など、流域下水道や公共下水道の整備の促進に要する経費
	○流域下水道洛南浄化センターガス発電施設整備 ＜『環』の公共事業＞	147,000	汚泥処理工程で発生する消化ガスを用いて発電を行うための施設の整備に要する経費
	○下水処理水の河川還元と水辺環境の創出 ＜『環』の公共事業＞	5,000	河川流量の減少による環境への影響が生じている河川への下水処理水を再利用し、流量を確保するために要する経費
	○総合的な雨水対策（流出抑制対策） ＜『環』の公共事業＞	5,000	ヒートアイランド現象の緩和などに資する総合的な雨水対策を検討するために要する経費
	○住宅改良資金融資事業委託	12,500	高断熱住宅等へのリフォームを行うための資金について、低利率で融資を実施するための利子補給等に要する経費
	○緑の河川復活事業費 ＜『環』の公共事業＞ ＜緑の公共事業＞	150,000	府内産間伐材を利用した工法などにより、環境に配慮した河川整備、河川施設の維持修繕に要する経費
	○緑の溪流復活事業費 ＜『環』の公共事業＞ ＜緑の公共事業＞	30,000	府内産間伐材を利用した工法などにより、環境に配慮した溪流整備、護岸整備に要する経費
	○緑の散策路等再生事業費 ＜『環』の公共事業＞ ＜緑の公共事業＞	20,000	府内産間伐材を利用した工法などにより、自然公園の歩道や階段、都市公園の遊具等の再整備に要する経費
	○府営住宅集会所建設（府内産材使用） ＜『環』の公共事業＞ ＜緑の公共事業＞	47,271	府内産木材を活用し、府営住宅集会所を建設するために要する経費
	○府営住宅トータルモデル（府内産材使用） ＜『環』の公共事業＞ ＜緑の公共事業＞	36,000	府内産木材を活用し、府営住宅の住戸内部を改善するために要する経費
小 計		7,609,065	
企 業 局	○京都新光悦村整備事業	725,609	ため池や雑木林などの自然の地形を活かした、環境に配慮した産業拠点としての整備に要する経費
	○ISO14001認証取得事業	600	宇治浄水場における認証の推進に要する経費
小 計		726,209	
教育委員会	○「森と小川の教室」推進事業費	7,200	少年自然の家において、青少年を対象に、自然保護や環境保全意識の高揚を図るための野外活動プログラムを盛り込んだ事業を実施するために要する経費
	○環境教育推進事業費	2,000	環境保全やよりよい環境の創造のために主体的に行動する実践的態度や能力等を育成するための環境教育の推進に要する経費
	○木の香あふれる学校環境整備事業費 ＜緑の公共事業＞	39,000	地球環境保全の大切さを実感できる学習環境を整備するとともに、府内産木材の需要拡大を図り、森林の良好な整備を通じて循環型社会の構築を促進するために要する経費
小 計		48,200	

(単位：千円)

部 局 等	事 項	16年度当初予算額	事 業 概 要
警 察 本 部	○公害事犯等環境犯罪対策	1,609	悪質業者等による産業廃棄物の不法投棄、野焼き、有害な工場排水を河川に排出するなどにより環境破壊を招く環境犯罪の取締りに要する経費
小 計		1,609	
総 計		15,478,895	

&lt;共通&gt; ※各部局毎予算に一部再掲あり

(単位：千円)

部 局 等	事 項	16年度当初予算額	事 業 概 要
共 通	○『環』の公共事業 <※一部再掲>	4,076,972	平成15年度に策定したアクションプラン「『環』の公共事業行動計画」に基づき、人と自然が共生する環境共生型の地域社会づくりをめざす公共事業を推進するために要する経費
	○緑の公共事業費 <※一部再掲>	1,187,988	「緑の公共事業アクションプラン」に基づき、森林整備等の促進を通じて緑豊かな環境を守り、併せて新たな雇用を創出するため、放置森林等の整備を進めるとともに、林業への本格就業に向けた担い手育成研修、木質資源の積極的な利活用に係る諸事業を実施するために要する経費
	○低公害車導入費	32,276	低公害車を導入するための経費（15台）
小 計		5,297,236	